

Meet でカメラに映した画面を反転させない方法

通常、Meet では Web カメラや書画カメラに映した映像は先生側の画面では反転された状態で表示されてしまいます（学生が見る画面では正しく表示されています）

そこで Google Chrome の拡張機能である「Google Meet Grid view」を追加しておけば反転されていない状態での表示が可能となります。

※学内 PC の場合はセキュリティ上の関係で、1 度 PC をシャットダウンすると設定が元に戻ってしまうため、授業前に毎回この作業を行って拡張機能を追加する必要があります。

書画カメラを繋げて Meet で画面共有をしている状態。

ご自身の使用している PC から見ると反転されており、見づらい状態になっています。



拡張機能の追加と設定の変更方法

- ① Google Chrome で「Google Meet Grid View」と検索しダウンロードページを開きます。
ダウンロードページが見つからない場合はイントラの WebClass サポートページの教員向けページに記載している「ビデオ会議「Google Meet」>【Google Meet】画面が反転してしまう場合の対処法」の欄にダウンロードページのリンクを掲載していますのでご確認ください。



※Google の拡張機能のため、必ず Chrome で検索をしてください。

ダウンロードページが見つからない場合はイントラの WebClass サポートページの教員向けページに記載している「ビデオ会議「Google Meet」>【Google Meet】画面が反転してしまう場合の対処法」の欄にダウンロードページのリンクを掲載していますのでご確認ください。



② 「Chrome に追加」 から「拡張機能を追加」を選択

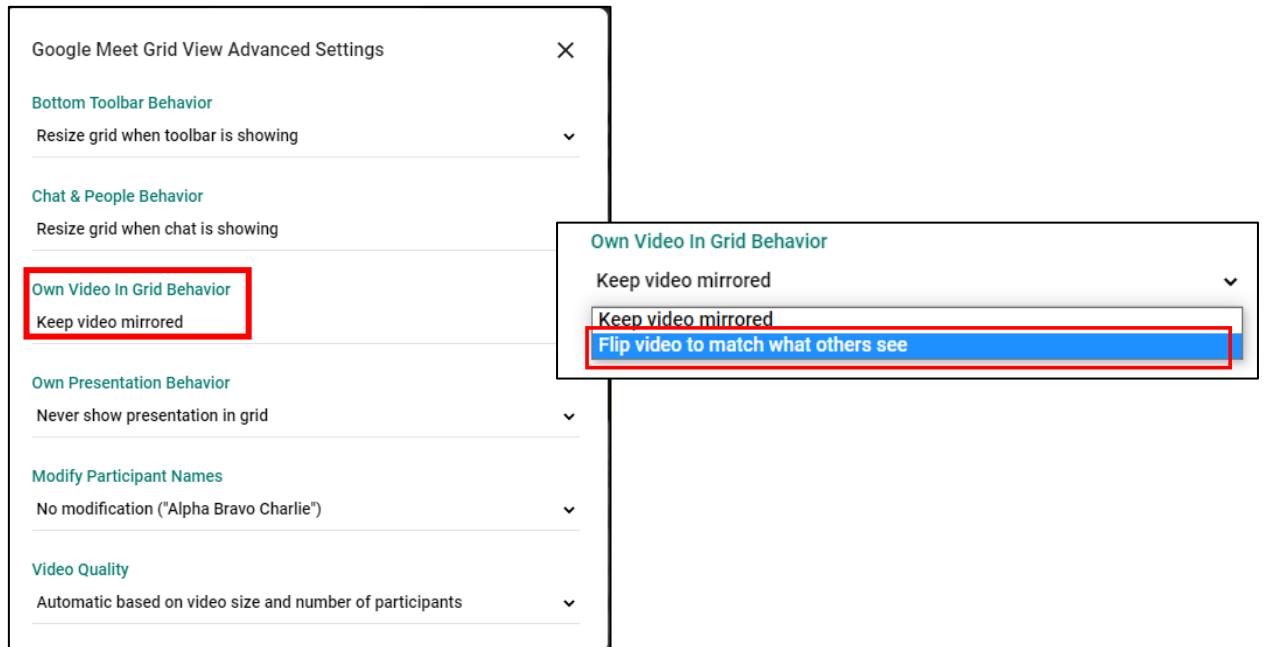


③ Grid Viewを追加してから Meet を開くと右上にアイコンが表示されるので「View Advanced Settings」をクリックして設定画面を表示する。



アイコンに斜線が入っている状態は Grid View が
OFF になっているのでクリックして斜線を外してください。

- ④ 設定の中の「Own Video in Grid Behavior」を「Flip video to match what others see」に変更する。



ここまでの作業で画面が反転されことなく表示されるようになります。

